



FUJI GROUP

デジタル アルコールチェッカー

FG-DAC

息を吹きかけるだけで吸気中のアルコール濃度を簡単チェック!!

簡単
操作

3段階
LED表示

音声
警告



STOP!
飲酒運転



約5~10秒
測定結果

携帯
便利

アルコール濃度
0.01mg/ℓから検出!!

表示ライト色	安全	警告	危険
アルコール濃度測定値	<0.1mg/ℓ	0.1mg/ℓ~0.2mg/ℓ	≥0.25mg/ℓ

※本製品の使用期限は約1年で使用回数は約1,500回になります。



FUJI GROUP

富士製砥株式会社
Kosoku



令和4年4月より改正道路交通法施行規則が順次施行されます

令和4年
4月より

安全運転管理者による
運転者の運転前後のアルコールチェックが
「義務化」されます。

令和4年
4月1日施行



運転前後の運転者の状態を目視等で確認することにより
運転者の酒気帯びの有無を確認すること



酒気帯びの有無について記録し
記録を1年間保存すること

令和4年
10月1日施行



運転者の酒気帯びの有無を確認を
アルコール検知器を用いて行うこと



アルコール検知器を常時有効に保持すること

義務化に向けて企業が準備すべきこと

安全運転管理者の選任

選任

白ナンバー車5台以上の使用者は、自動車の使用の本拠(事業所等)ごとに、自動車の安全な運転に必要な業務を行う者として安全運転管理者の選任を行わなければなりません。

業務

- 交通安全教育・運転者の適正等の把握
- 運行計画の作成・交替運転者の配置
- 異常気象時等の措置・安全運転指導
- 点呼と日常点検・運転日誌の備え付け

アルコール検知器の準備

安全運転管理者が酒気帯びの有無の確認に用いるアルコール検知器については、酒気帯びの有無の音、色、数値等により確認できるもので「常時有効に保持すること」という条件を満たす必要があります。定期的な更新が必要です。

点呼記録

酒気帯びの有無の確認は原則対面でするものですが、直行直帰等で対面の確認が困難な場合は運転者にアルコール検知器を携帯させた上でビデオ通話や携帯電話を使用し、すればその内容を記録し、記録を1年間保存しなければなりません。

商品仕様

【商品名称】 デジタルアルコールチェッカー

【型番】 FG-DAC

【検知方式】 半導体ガスセンサー

【測定範囲】 0.00~0.95mg/ℓ BRAC (0.00~0.19% BAC又は0.00~1.90‰BAC)

【測定精度】 0.05%BAC: +0.03/-0.01

0.50‰BAC: +0.3/-0.1

0.25mg/ℓ BRAC: +0.15/-0.05

【電源】 単4形アルカリ乾電池2本(別売)

【処理時間】 起動準備時間: 10秒

測定結果時間: <5秒

【サイズ】 約105x43x18(mm)

【重量】 約40g(乾電池含まず)

【使用温度】 10~40℃

【使用湿度】 40~90%

【測定回数】 約1,500回

【使用期限】 購入後1年